KAIT

Kanagawa Institute Of Technology ［カイト］
神奈川工科大学広報誌

2024
秋・冬号
No.207

CONTENTS

1 ＜就職・進路特集＞
きめ細やかなサポートで企業と学生をつなぎます。
2 大学院進学という選択／「理系公務員」「教員」を目指す学生サポート体制
3 就職活動の流れ

5 KAIT学生のライフスタイル「学生寮」「一人暮らし」
6 学生の活躍紹介　学友会執行部／柔道部
7 News&Topics
8 学生食堂「Food Coat カモメ」レポート
9 大学からのお知らせ／着任の挨拶
10 2024年度学年暦／幾徳祭・ホームカミングデーを開催／第46回後援会総会報告
11 KAIT広場フォトコンテスト開催　受賞者が決定／「能登半島地震の支援と私たちの災害対策」緊急報告会

就職・進路特集

きめ細やかなサポートで企業と学生をつなぎます。

開学より「就職に強い」ことを特長としてきた神奈川工科大学では、学生が希望する就職・進路の実現に向けて、さまざまなサポートを行っています。本特集では、一般企業への就職支援に加え、大学院進学や国家資格、理系公務員・教員を目指す学生への支援について、また、準備期間を含めたスケジュールをp.03、p.04にてご説明いたします。

一人ひとりが満足できる就職活動のための本学のサポート体制

サポート01 学科就職事務室

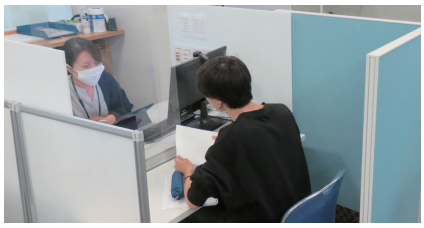
キャリア就職課の「派出所」として全学科に「学科就職事務室」を設置して、学生が気軽に企業の情報の閲覧や、就職相談ができるようにしています。また、学科就職事務室のスタッフは、各研究室に出向き、教員と連携して学生の状況を把握した上で、積極的に学生に働きかけています。

サポート02 講座、ガイダンス、セミナーの実施

5月、6月には「インターンシップのための企業研究会」を、9月には「業界研究フェア」を開催しました。10月からは「業界・職種研究会（企業説明会）」を開催します。特に「業界・職種研究会（企業説明会）」は、本学の学生を採用したい企業が参加するため、内定につながるケースが多いです。なお、10月からはリクルートスーツを着用しての参加となります。※2年生や大学院生も参加できます。

サポート03 キャリアアドバイザー（CA）による個別相談対応

履歴書・エントリーシートの添削や面接練習など、希望に応じて対面形式とWeb形式で対応しています。CAは相談に訪れた学生の話を丁寧に聞いて状況を把握しながら、アドバイスを行います。1回あたり50分間、予約制なので落ち着いて相談ができます。CAとの個別就職相談は、年間4,000件を超えています。



保護者の皆様が知りたいこと、気になることにお答えします！

Q1 実際のところ就職活動はいつから始まるのでしょうか？

A 本格的な開始時期はもうすぐ4年生となる春休みからですが、実際には3年生の夏のインターンシップから始まります。特に企業が学生のインターンシップの情報を採用活動に活用できる「産学協議会基準準拠インターンシップ」は、就職活動に直結しています。インターンシップでは、リクルートスーツの着用が求められる場合もあるので、事前に確認して準備しておきましょう。

Q2 就職活動がうまく進んでいない学生へのサポートについてお聞かせください

A キャリア就職課では、各学科のキャリア就職委員（教員）と連携して、未内定の全学生と面談を進めています。面談では学生と一緒に志望動機や自己PRを見直し、自己分析や書類の作成、面接対策などを行っています。秋以降も大学には多くの企業からの再求人情報が届いているので、一人で悩まず諦めずに、キャリア就職課で相談するように、ぜひご本人にお声がけください。

Q3 ご父母の方々ができる支援にはどのようなことがありますか？

A 就職活動で求められる親の支援には以下があります。

- ■本人の主体性を大切にしながら、社会経験や会社での仕事の話をする。
- ■就職活動の準備の1つ「自己分析」へのアドバイス。
- ■交通費、リクルートスーツ、宿泊費などへの経済的な支援。
- ■普段と同じ態度で見守り、聞き役に徹する。

＊大事なことは、周囲と比較をしない、否定的な意見は言わない、過保護や過干渉はしない。また、無関心もNGです。

気をつけたい！ 今どきの就活用語「オワハラ」とは？

「就活終われハラスメント」の略。内定辞退をさせないために、就職活動をやめるように強要するなどのハラスメント。「本当に自分が望む就職なのか？」を考えて、不安を感じたときには教員やキャリア就職課にご相談ください。

大学院進学という選択

大学卒業後の進路の1つに大学院博士前期（修士）課程への進学があります。大学院では多くの時間を自分の研究に充てられるため、より深くじっくりと研究に取り組めます。また、学会発表や企業との共同研究など外部との交流を通して視野が広がるため、社会で活躍するための成長も期待できます。学内推薦入試は、4年生の6月と翌年2月に実施しており、4年生に進級する際の成績順位が在籍している学科の中で半分より上であれば推薦が受けられます。学部からストレートで大学院に進学した場合には入学金も免除されます。また、本学大学院への進学を希望していれば、4年生のうちに大学院の授業を履修することができ、大学院でそのまま単位になります。

（神奈川工科大学副学長　井上哲理教授）

学部生を対象にした 給付型奨学金（予約型）

本学の4年生を対象に、一定の条件を満たせば大学院入試前に年間60万円の給付型奨学金が予約できます。

学部の授業を補助する ティーチングアシスタント（TA）制度

大学院生が、学部生の実験や実習の補助などのアルバイトができる制度です。教えることを通して自分の理解を深めることができるため、多くの大学院生が活用しています。

「理系公務員」を目指す学生をバックアップします！

公務員になるための対策として、「公務員対策室」では1年間を通したスケジュールで、試験・論文対策の講座やエントリーシートの添削などを行う公務員対策プログラムを実施しています。参加は1年生からでき、公務員の役割や仕事について理解を深めることからスタートします。学生の「どのように働きたいのか」という目標を明確にしながら試験合格のスキルを身につけます。

就職実績（2019～2023年度）
秋田県庁／福島県庁／神奈川県庁／静岡県庁／相模原市役所／座間市役所／伊勢原市役所／秦野市役所／愛川町役場／松田町役場／開成町役場／津奈木町役場／荒川区役所／伊豆市役所／沼津市役所／野田市役所／日光市役所／神奈川県人事委員会／神奈川県警察本部／千葉県警察本部／静岡県警察本部／長野県警察本部／東京消防庁／横浜市消防局／厚木市消防局／相模原市消防局／駿東伊豆消防組合／札幌市消防局／防衛省陸上自衛隊／防衛省航空自衛隊／防衛省海上自衛隊／大韓民国陸軍訓練所

教員を目指す学生を「教職教育センター支援室」が徹底サポートします！

教員免許状は必要とする教職課程を履修すれば誰でも取得可能ですが、実際に教員の職を得ることは容易ではありません。「教職教育センター支援室」では、教員採用試験合格に向けて全力で一人ひとりの学生をサポートしています。全国の教員採用試験に対応した情報システムなど、幅広い支援体制と細やかなケアで、情熱を持った教員を教育現場に多く送り出しています。

多角的なトータルサポートを実現

- 採用試験情報を集約
- 大手予備校と連携した対策講座を実施
- 試験用教材を豊富に用意
- 各自に合わせた細やかなサポートを実施

就職活動の流れ（企業就職の場合）

親世代の頃とは大きく変わった現在の就職活動。スタート時期は早くなってきており、内定を得るまで準備期間を含め約1年かかります。父母説明会などでも多くの質問をいただくため、全体の流れが把握できるようにスケジュール表を作成しました。

3年生 前期　　3年生 後期

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
充実した学生生活（授業・ゼミナール・留学・部活・サークル活動・ボランティア等）								
自己分析・自己理解								
業界・職種・企業研究								
筆記試験対策								
		夏季インターンシップ応募期間		夏季インターンシップ参加期間				冬季・春季インターン1Day仕事体験
		技術展・企業博覧会などに行ってみる					技術展・企業博覧会などに行ってみる	

Point

インターンシップに参加できるのは、3年生だけではありません。企業によっては低学年から参加できる場合があります。夏休みや冬休みを有効に活用し、ぜひ早い段階からインターンシップに参加することをお勧めします。

インターンシップに参加しよう！

To Do

- 気になる業界・企業を調べ始める。
- 技術展示会、企業博覧会などに参加する。
- インターンシップに応募、選考を受ける。
- 希望する仕事のリアルな姿を確認してみる。

就職活動の方向性を決めよう！

To Do

- 就職について家族と話や相談をする。
- 先輩、キャリア就職課に相談をする。
- 就職情報サイト等を参考に企業研究をする。
- 学内の業界研究フェアに参加する。

採用試験への応募準備をしよう！

To Do

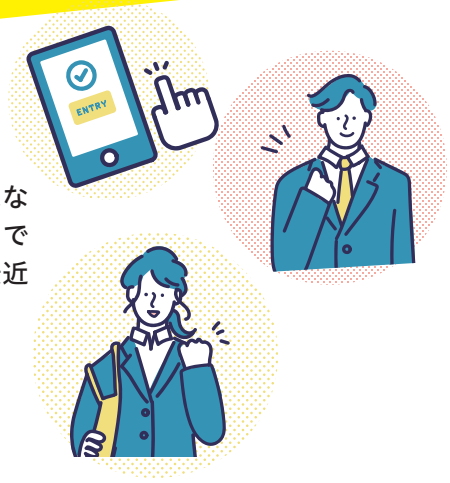
- 学内の合同企業説明会に参加する。
- 気になる企業のホームページは欠かさずる。
- 企業HPや就職情報サイトからエントリー
- 履歴書（自己PR・志望動機）を準備する。
- エントリーシートを準備する。

大学の予定（前期・後期就活セミナー）

※看護学科、臨床工学科は別途実施。日程・内容については両学科就職事務室での掲示等でお知らせします。

4月	●第1回前期就活セミナー「自己分析対策」　●公務員ガイダンス
5月	●第2回前期就活セミナー「インターンシップ準備・モチベーションアップ」　●インターンシップのための企業研究会 ●障がい学生対象就職活動ガイダンス
6月	●就職力アップ講座　●地方就職ガイダンス（県別セミナー）　●合同病院説明会（看護学科対象） ●外国人留学生向け就職ガイダンス
7月	●公務員ガイダンス
9月	●後期StartUpガイダンス　●業界研究フェア　●大学院向け就職力アップ講座
10月	●第3回後期就活セミナー「OB・OGによる就活アドバイス」　●就活力アップ講座 ●業界・職種研究会（管理栄養士職関連企業）　●二日間面接対策実施研修
11月	●第4回後期就活セミナー「エントリーシート・履歴書対策と企業説明会の事前ガイダンス」 ●業界・職種研究会（産業連携協定企業）　●地方就職ガイダンス（県別セミナー）　●外国人留学生向け就職ガイダンス
12月	●業界・職種研究会　●学校推薦説明会　●公務員ガイダンス
2月	●業界・職種研究会

一般的な就職活動のスケジュールに合わせて、本学では適切なタイミングで、さまざまな講座やガイダンス、セミナーを実施しています。「To Do」欄をご覧いただくと、その時々で学生は何をすればいいのか、どのような取り組みをしているのかが分かりやすいです。最近ではインターンシップも2年生から参加する傾向があります。



4年生

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月

学内健康診断実施

シップ・

エントリー・セミナー・会社説明会・Webテスト

エントリーシート・履歴書提出

選考試験

内定・進路届提出

チェックす

をする。

採用試験は積極的に受けよう！

To Do

- 履歴書・エントリーシートは提出前にキャリアアドバイザーやキャリア就職課課員の添削を受ける。
- 複数社へのエントリーを考える。
- 模擬面接を積極的に受ける。
- 大学に届く求人情報をチェックする。
- 本学に来訪（来学）した企業の求人票をチェックする。

結果が出るまであきらめずに、就職活動を進める。

To Do

- キャリア就職課に相談しながら就職活動を進める。
- 10月以降も採用活動を継続する企業はあるので、こまめに求人情報をチェックする。
- 就職先が内定したら学科就職事務室またはキャリア就職課に報告する。

健康医療科学部では「国家資格」の取得対策を実施しています

健康医療科学部では看護学科、管理栄養学科、臨床工学科3学科それぞれで「国家資格」の取得を目指すため、教員やアドバイザーによる充実したサポートを用意しています。国試対策講座、模擬試験等を実施し、国家試験合格と就職までを支える丁寧なサポートを行っています。

看護学科と臨床工学科は、医療機関への就職のため学科において、きめ細やかなサポートを行っています。

KAIT学生のライフスタイル

学生寮

大学から徒歩1分の学生寮。毎日の賄いが楽しみです!

三田 晄大 さん
情報学部情報工学科1年
岩手県立黒沢尻北高等学校出身

初めての一人暮らしは寮の方が安心なので、大学から一番近い学生寮の「ドミトリーおき」に入寮しました。部屋はバス・トイレが付いたワンルームタイプです。夕飯は寮の賄いで、栄養バランスがとれた食事を決まった時間(18時から20時の間)に食べられるため親も安心しています。なにより食堂で他学科の学生と一緒に食べる夕食は、いろいろな話ができて賑やかで楽しい時間です。土日は自炊になりますが、それにも慣れてきました。寮費は夕飯の賄い付きで79,000円、光熱費は各自の負担で、ガス、水道、電気代を合わせて月平均5,000円位です。寮費は毎月親から仕送りをしてもらっていますが、その他の生活費や交際費などはアルバイト代(月平均6万円)で支払っています。

課題は自分の部屋より大学の自習スペースで行うことが多いです。

賄いの夕飯が毎日楽しみです。ご飯はお替り自由です!

メインのおかずに小鉢がつきます!

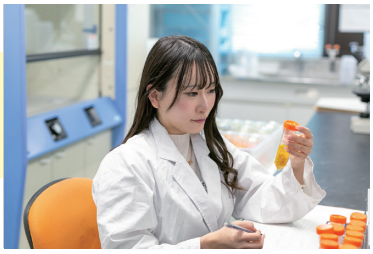
一人暮らし

4年目の一人暮らし。なるべく自炊を心がけています

青山 千敏 さん
応用バイオ科学部応用バイオ科学科4年
東京都立忍岡高等学校出身

駅から近いワンルームマンションに住んでいます。セキュリティー面を心配する親の勧めで、オートロックのマンションを選びました。一人暮らしで一番心配だったのが料理ですが、今は慣れてお弁当も作っていて、夏は野菜炒めで冬は鍋ものにするなど工夫をしながら自炊を続けています。病気をしないためにも、食生活には気をつけています。以前は自炊も掃除も大変だと思っていましたが、気がつけば家事全般ができるようになっていました。一人暮らしで注意しているのは、物がすぐに増えてしまうので、無駄な買い置きやなるべく洋服は買わないことと、後回しにすると面倒になるので、食事後の食器はすぐに洗うようにしています。家賃の59,000円は親に出してもらっていますが、その他の食費・光熱費・交際費はアルバイト代で支払っています。

新種のナマコの研究をしています。一日中、実験の日もあります。



学科の棟内にあるラウンジで自習をしたり、おしゃべりしています。

手作り弁当を持参しています!

学生の活動

学友会執行部の活動を紹介します

学友会は学生による学生のための自治組織です。また、学友会に所属している団体を統括しているのが学友会執行部です。その活動内容について、会長の山之内優斗さん（情報学部 情報メディア学科3年）にお聞きしました。

学友会執行部部長
山之内 優斗さん

情報学部情報メディア学科3年
新潟県立八海高等学校出身

学友会執行部は、会長、副会長（2名）、会計、書記と補佐の16名で、中学校や高校でいう「生徒会」のような活動をしています。1年に2回開催している学生総会では、学友会執行部の役員紹介、前年度決算報告と今年度予算案を学生全体に周知をしており、執行部では決算書や予算案などの作成をしています。また、学友会誌『三百合』の編集・発行や、イベントの企画運営もしています。

今春実施した課外活動ガイダンス（部活動やサークルを紹介するイベント）では、前年度に比べ参加団体が増え、多くの新入生に参加してもらえました。後日提出された各団体の団体結成届には新入生が多く記載されており手応えを感じました。ほかにも、コロナ禍で活動休止した部活動の再始動や新たにサークルを作りたいという相談もあり、今年度は弓道部が活動を再開し、お笑いサークルや合唱サークルなど5つのサークルができました。

また、幾徳祭は学友会イベント局の主催ですが、実施する企画の確認や許可、そして企業に協賛をお願いするための書類作成や打診は執行部が行っています。今年は約40社の協力を得ることができました。

個人的には、私自身が初めて主体となって運営を行った昨年度のeSports大会が印象に残っています。参加者の喜ぶ姿を間近で見られたので、開催してよかったと思っています。今年度も開催するので、参加者の方々が楽しめるように精一杯運営を行います。

クラブ・団体が紹介されている学友会誌は新入生勧誘などで使用している

柔道部　自分たちのペースで「心技体」を育てていきたい！

10月13日、桐蔭横浜大学柔道場で開催された「第79回神奈川県学生柔道秋季大会 女子団体（3人制）の部」に、柔道部の加藤まなみさん（情報学部 情報メディア学科2年）と栗原真優さん（健康医療科学部 管理栄養学科1年）が出場し、初優勝を果たしました。柔道に打ち込むお二人に普段の活動や学業との両立についてお聞きしました。

加藤 まなみさん

情報学部情報メディア学科2年
群馬県高崎健康福祉大学
高崎高等学校出身

Q：柔道部の普段の活動内容を教えてください。

A：最初に準備運動をしてから、打ち込み、寝技の乱取り、立ち技乱取りの順番で練習しています。細かいところで教え合うことがあれば、臨機応変に練習の中に組み込んでいます。

Q：部活動と学業の両立はどのようにしていますか？

A：生活のリズムを変えてしまうと健康面に支障をきたすので、起床就寝時間はあまり変えず授業に出るように心がけています。大学と部活動を両立させるにはどうしたらいいかを考えるようになったので、だらだらと過ごす時間が減り、大会などから逆算して計画を立てるようになりました。

栗原 真優さん

健康医療科学部管理栄養学科1年
神奈川県桐蔭学園高等学校出身

加藤さんは中学生で柔道を始め、高校では離れたものの「大学では自発的に運動しないといけない」と思い柔道部に入部。また、栗原さんも中学生から柔道を始めたとのことです。二人は今後の目標として「自分たちのペースで少しず『心技体』を育てていきたい」と話しています。今後の益々の活躍を応援しています。

＜今年度の活躍＞

6月：第65回全日本理工科学生柔道個人戦女子の部　準優勝（加藤まなみさん）

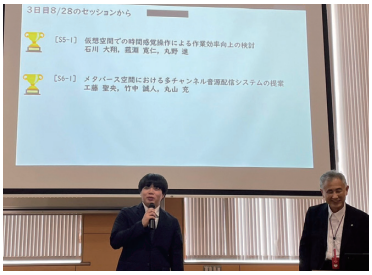
10月：第79回神奈川県学生柔道秋季大会女子団体　優勝

01 「paizaランクチャレンジ×KAIT表彰式」が開催されました

7月26日、本学にて「paizaランクチャレンジ×KAIT表彰式」が開催されました。「paizaランクチャレンジ×KAIT」は、paiza株式会社と神奈川工科大学が共同で実施したイベントで、情報学部の学生を中心に「paizaラーニング」に取り組み、プログラミングスキルチェックのランクや回数を競うものです。2カ月に渡る挑戦期間中に101名の学生が参加しました。表彰式では、優秀な成績を収めた学生の中から、獲得したランクを競うランク賞10名、スキルチェック正解数を競うトロフィー賞5名（3名はランク賞とのダブル受賞）が表彰を受けました。

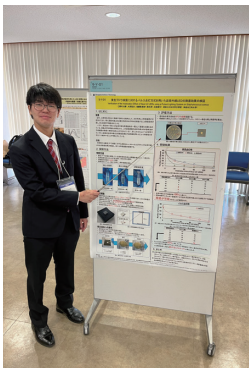
02 ホームエレクトロニクス開発学科*の学生が画像電子学会で学生奨励賞を受賞

8月28日、長崎大学にて開催された第52回画像電子学会年次大会で、工藤聖央さん（ホームエレクトロニクス開発学科4年）が学生奨励賞を受賞しました。研究発表のテーマは「メタバース空間内における多チャンネル音源配信システムの提案」です。学生奨励賞は、本大会の全学生発表35件の中で、特に優秀な14件が受賞しました。



03 大学院電気電子工学専攻の学生が照明学会全国大会で若手プレゼンテーション優秀賞を受賞

9月11日、2024年度（第57回）照明学会全国大会で、野村大輝さん（大学院電気電子工学専攻博士前期課程2年）が、若手プレゼンテーション優秀賞を受賞しました。研究テーマは「黄色ブドウ球菌に対するパルス点灯方式を用いた近紫外線LEDの除菌効果の検証」です。野村さんは「受賞は多くの皆様のご助力があってのものと考えております。今後も社会に貢献できる人材を目指し、研鑽を積んでいきたいと思います。」と感謝と今後の抱負を述べました。



04 「東京ゲームショウ2024」に情報メディア学科が出展しました

9月26日～29日に、幕張メッセで開催された「東京ゲームショウ2024」のゲームアカデミーコーナーに情報メディア学科が出展しました。学生ゲーム「どんぶらころころ」、「睡魔退散」、「サンコロビンゴ」を展示し、4日間を通して多くの方に楽しんでいただきました。本学が東京ゲームショウに出展する大きな目的は、学生の成果を広く知っていただくことです。特にドアを開け閉めしてプレーする「睡魔退散」は、海外から来場された方にも好評で、2つのゲームメディアの記事でも取り上げられました。

- ■ 9. 9 井上秀雄特任教授が「自動車技術会編集会議感謝状」を受賞
- ■ 9.13 健康医療科学部3学科合同 多職種連携教育特別授業を実施
- ■10. 7 台湾BSMIの職員が来学しました
- ■10. 7 日本音響学会 第28回（2024年春季研究発表会）にて学生優秀発表賞を受賞
- ■10.11 タイ・秦日工業大学との学術協定を締結

※詳細は本学ホームページをご覧ください。
https://www.kait.jp/

座席数700席

Food Court Seagull カモメ

神奈川工科大学最大規模の食堂「Food Court カモメ」をレポート！

ランチタイムはお腹を満たして気持ちをリフレッシュさせる大切な時間。“しっかり食べたい派“も”優しい味を楽しみたい派”も大満足のメニューを提供している「Food Court カモメ」栄養士の向井さんに、調理の工夫やこだわりについてお聞きしました。

Q1 「Food Court カモメ」はどのような食堂ですか？

「毎日来ても飽きない食堂」をコンセプトに、2つの日替わりメニュー、から揚げ定食、うどん・そば、カレーを提供しています。定食に付ける日替わりの小鉢は手作りを心がけ、3種類から選べるようにしています。また、混み合う時間帯には、コンシェルジュとして私・向井と声の通るスタッフが、学生さんたちに「こっちが空いています」などの声かけをしています。

Q2 一番人気のメニューはなんですか？

から揚げ定食（ごはん、小鉢、味噌汁付き）です！揚げる直前に片栗粉をまぶしているので、竜田揚げのようなサクサクふわふわの食感に仕上がっています。価格によって、から揚げの数も5個～7個を選べます。タレに使用しているニンニクを少し抑えたところ、女子学生さんからの注文が増えました。運動部系の学生さんはご飯を山盛りにグレードアップすることも多いです。

Q3 スペシャルメニューはありますか？

管理栄養学科の「給食経営システム論」という授業で学生さんたちが考えたレシピを、私たちが実際に調理して販売するというイベントを月に2回やっています。7月に提供したのは「暑さに負けるな！スタミナ冷しゃぶ油そば」で、当日は管理栄養学科の学生さんが殺到しました。実際に自分たちが考えたレシピがどういう商品になったのか、皆さんとても興味があるのだと感じました。他にも焼きたてパンの販売（2カ月に1回）や、懇親会用メニューなども提供しています。

Q4 調理で心がけていることはありますか？

スタッフ一同、「Food Courtカモメに来てくれた学生さんたちを、お腹いっぱいにして送り出したい！」という気持ちで調理しています。だから、キャンパス内で「また食べに行きます」、「今日のアレおいしかったです」と声をかけてもらうと、この仕事をしていて本当に良かったと思います。卒業後も「美味しかった」と思い出してもらえるような食堂にしていきたいです。

ランチプレート、パスタ、弁当、サイドメニューが充実！

カフェテリア（情報学部棟12階）

天気のよい日は外でランチ！

キッチンカー（中央緑地公園）

学生支援本部

教務課

今後の主な予定

授業日、補講日等の予定については、次頁「学年暦」および大学HP内に掲載の年間スケジュール（https://www.kait.jp/education/2024_schedule.pdf）をご参照願います。

【後期学事予定】

＜年内授業最終日＞　12月21日（土）

＜学生冬期休暇期間＞

12月23日（月）～2025年1月5日（日）

ただし、冬期休暇期間内に集中授業等を実施することもあります。

＜冬期事務取扱休業期間＞

12月27日（金）～2025年1月5日（日）

＜年明け授業再開日＞　1月6日（月）

＜学生春期休暇期間＞

1月29日（水）～3月31日（月）

ただし、学生春期休暇期間中に集中講義、後期到達度確認に関する追評価・再評価等を実施する科目もあります。

＜後期学業成績の公開＞　2025年3月7日（金）
※保護者ポータルサイトにて閲覧可能です。ご利用については、4月にお送りしております「保護者ポータルサイトのご案内資料他」をご覧ください。IDとパスワードを紛失された場合は、教務課（kyoumu@kait.jp）までご連絡ください。

教職教育センター

令和７年度採用（令和６年度実施）教員採用試験状況

今年度本学関係の受験者は現役15名、卒業生29名の計44名で、校種別・教科別の内訳は表１の通りです。その内1次合格者は「表３」の通り28名、その内現役は12名でした。また2次合格者は14名で、その内現役は6名でした。近年は毎年2ケタの2次合格者を輩出しており、多くの本学関係者が正規教員として学校現場で働いています。

表1　校種別受験者数 44（49）

校種		受験教科	
中学	17（15）	数学	9（7）
		理科	3（5）
		技術	5（3）
高校	25（32）	工業	6（6）
		数学	3（5）
		理科	13（16）
		情報	4（5）
小学校	2（2）	栄養	1（1）
		他	1（1）
特別支援	0（0）		0（0）
合計	44（49）		44（49）

（　　）内の数字は昨年
※44＝15（現役生）＋29（卒業生）
※昨年49＝16（現役生）＋33（卒業生）

表2　受験都道府県 51（55）

都道府県	受験者数
青森	1（1）
岩手	2（1）
宮城	1（0）
福島	0（1）
茨城	1（2）
栃木	0（1）
群馬	1（1）
さいたま市	1（0）
東京	1（0）
神奈川	33（39）
横浜	2（4）
長野	1（0）
静岡	5（4）
浜松市	1（1）
三重	1（0）
延べ数	51（55）

表3　神奈川工科大生の状況（一次）

一次合格者数 29（33）

教科等	人数	合格県内訳			
中学数学	3（2）	神奈川	1	茨城	1
				横浜	1
中学理科	3（4）	神奈川	3		
技術	5（3）	神奈川	3	横浜	1
				東京	1
工業（機）	2（1）	神奈川	1	岩手	1
工業（電）	2（5）	神奈川	1	静岡	1
工業（化）	1（0）	神奈川	1		
高校数学	1（2）	神奈川	1		
高校理科	7（10）	神奈川	7		
情報	4（4）	神奈川	3	長野	1
栄養	0（1）				
小学校	1（1）	神奈川	1		
特別支援	0（0）				
計	29（33）	神奈川	22	その他	7

現12、卒17　＊昨年　現11、卒22

表4　神奈川工科大生の状況

一次合格者数 15（19）

教科等	人数	合格県内訳			
中学数学	3（2）	神奈川	1	茨城	1
				横浜	1
中学理科	0（3）				
技術	3（2）	神奈川	2	東京	1
工業（機）	1（1）			岩手	1
工業（電）	2（4）	神奈川	1	静岡	1
工業（化）	1（0）	神奈川	1		
高校数学	1（2）	神奈川	1		
高校理科	3（4）	神奈川	3		
情報	1（0）	神奈川	1		
栄養	0（1）				
小学校	0（0）				
特別支援	0（0）				
計	15（19）	神奈川	10	静岡	1
				茨城	1
				岩手	1
				東京	1
				横浜	1

現6、卒9　＊昨年　現6、卒13

学生課

父母説明会・個別相談会開催報告ならびに父母説明会オンデマンド配信のご案内

2019年度以来となる、完全対面方式での父母説明会・個別相談会を去る9月14日（土）に開催いたしました。猛暑が続く中、当日は651名のご父母の皆様にご参加いただきました。ご希望により午前中の全体説明会、午後からのクラス担任との個別面談、学食体験、キャンパスツアーにご参加いただきました。

なお、現在、オンデマンド方式で全体説明会の内容、各学科別による教務関係（履修・成績等について）等の詳細について配信しておりますので、ぜひご確認頂きたくご案内申し上げます。配信先URLまたはQRコードから接続頂きご視聴、ご確認ください。

https://www.kait.jp/campuslife/guardian/ondemand.html

キャリア就職課

2026年卒生対象

【業界・職種研究会】（対面式）

11/30（土）・12/7（土）〈13:00～16:00〉
レンブラントホテル厚木

【業界説明会】（対面式）

2/5（水）～6（木）・2/26（水）〈13:00～16:00〉
レンブラントホテル厚木

2月開催は参加企業数最多。本学が主催する説明会で、最も多くの企業が参加します。

参加するすべての企業が本学学生を積極採用したいと考えている企業です。複数の企業の説明を聞き、比較することで志望動機を明確にすることができます。

【就活セミナー以外の支援プログラム】

●就職力アップ講座
12/14（土）〈1限～5限〉学内教室
※事前申込制で、学内での対面式。

●その他のガイダンス
・留学生就活ガイダンス：
11/20（水）〈5限〉※オンライン
・地方就職県別セミナー：
11/21（木）〈5限〉※オンライン
・ふらっと相談会（ハローハーク厚木共同開催）
11/28（木）、12/10（火）、12/19（木）
〈11:00～16:00〉
・学校推薦説明会：①12/2（月）～、②1/6（月）～〈オンデマンド配信〉
・特別セミナー（就職活動のやり方）：
12/23（月）、1/29（水）〈5限〉※オンライン
・公務員関連（公務員試験対策ガイダンス）：
〈1月初旬～中旬〉

＼New Teachers／
着任の挨拶

情報メディア学科
准教授 **松下 幸市朗**

2024年9月に情報メディア学科に着任いたしました、松下幸市朗と申します。8月末までは京都芸術大学マンガ学科の専任教員として8年半勤務しておりました。マンガ家としての代表作は「ひとり暮らしの小学生」です。最近は教科書のマンガ執筆をはじめ、教育分野のマンガ制作やセルフプロデュースの研究にも力を入れております。マンガ教育を通じて、本学の広く深い教育に貢献できればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

◎専　　門：マンガ制作
◎担当授業：情報メディア基礎ユニットⅡ、情報メディア専門ユニットⅡ

2024年度 学年暦（12月~3月）

12月

19日（木）補講日
20日（金）補講日
23日（月）冬期休暇開始～1/5まで
27日（金）事務局冬期一斉休業～1/5まで

2025年1月

13日（月）成人の日
16日（木）補講日
17日（金）休講日
18日（土）大学入学共通テスト
19日（日）大学入学共通テスト
20日（月）後期授業終了
21日（火）補講日
22日（水）補講日
23日（木）試験日
24日（金）試験日
25日（土）補講日
27日（月）試験日
28日（火）補講日
30日（木）一般入試A日程
31日（金）一般入試A日程

2月

1日（土）一般入試A日程
11日（火）建国記念の日
23日（日）天皇誕生日
24日（月）振替休日
28日（金）一般入試B日程

3月

20日（木）春分の日　学位記授与式・卒業式

第49回幾徳祭とホームカミングデーを開催

11月2日（土）と3日（日）に第49回幾徳祭が開催されました。初日はあいにくの雨となりましたが、2日間を通して多くの来場者があり、ステージイベントや講義室展示・研究室公開、模擬店や縁日などを楽しんでいただきました。2日（土）に開催したホームカミングデーにも多くの卒業生が来場し、同級生と学生時代の話に花を咲かせたり、ご家族と一緒にイベントに参加するなど、幾徳祭で盛り上がるキャンパスを楽しんでいただきました。

第46回後援会総会報告

今年度の後援会総会は、幾徳祭（学園祭）初日の11月2日（土）に開催いたしました。

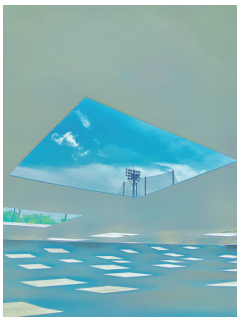
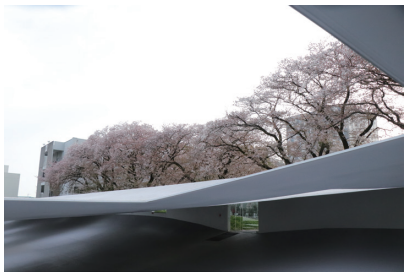
初めに23年度決算報告、24年度中間報告が行われ、また、引き続き、学生がより充実した学生生活を実現するために「学会参加のための支援事業」「学食補助などによる健康支援事業」等々の25年度事業計画にご理解とご賛同をいただきました。更に25年度役員選出について審議を行い、すべての議案について滞りなく議事が終了しました。

来年度におきましても引き続きご支援を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。なお、詳細につきましては次号の神奈川工科大学広報誌「KAIT」No.208にてご報告いたします。（後援会事務局：学生課）

KAIT広場フォトコンテスト開催 受賞者が決定!

学外からも高く評価される「KAIT広場」で、新たな活用・創造を促そうと初のフォトコンテストを開催致しました。本学学生や、外部の方からの応募もあり、どの作品も工夫が凝らされ、審査を通じてKAIT広場の新たな魅力を発見できました。今後もイベントを通じて広場の活用が広がることを願い、私も卒業まで発展に尽力したいと考えています。また、活用アイデアをお持ちの方はぜひご共有ください。最後に、ご応募頂いた皆様、開催を支えて頂いた関係各所の皆様に感謝申し上げます。
(KAIT広場活用プロジェクト代表:橋本浩規さん工学研究科情報工学専攻2年)

①最優秀賞「広凧」
Reimさん/看護学科3年
②主催特別賞「桜と知識の交響」
何 其歓さん/情報工学専攻後期研究生
③主催特別賞「光の先の輝きへ」
あゆころリーフさん/自動車システム開発工学科3年
④地域連携・貢献センター長賞
「人とAIロボット(LOVOT)が共に生きる未来に向かって」
LOVOTサークルさん

①

②

③

④

KAIT TOWNオープン・イベント
「能登半島地震の支援と私たちの災害対策」緊急報告会

主催　神奈川工科大学地域連携災害ケア研究センター　神奈川工科大学地域連携・貢献センター

2024年7月5日

7月5日(金)、本学キャンパス内に新設されたKAIT TOWNにて、「能登半島地震の支援と私たちの災害対策」緊急報告会を対面とオンラインによるハイブリットにて開催しました。災害関連団体や行政、病院や大学などを中心に、会場での聴講者41名に加え、オンラインでも60名の方にご参加いただきました。

報告内容は、被災地の医療従事者、被災地支援にあたった行政や団体、企業の方からは、能登半島地震でのそれぞれの活動内容と今後の課題について、また厚木市都市計画課からは3Dデジタルマップを活用した被災対策についてご紹介いただきました。

<報告内容>

- 「能登半島地震における医療活動への打撃と重要課題能登半島地震を経験して」
  被災地の医療機関従事者より報告(Zoom参加)
- 「能登半島地震における日本災害時透析医療協働支援チーム(JHAT)の活動と学び」
  神奈川工科大学・地域連携災害ケア研究センター長山家敏彦特任教授
- 「能登半島地震における厚木市職員による支援活動と本市の災害対応について」
  厚木市企画部危機管理課
- 「能登半島地震における保健師派遣と医療ボランティアの活動と今後について」
  厚木市地域包括ケア推進課
- 「能登半島地震の家屋損壊の状況とその課題」
  損害保険ジャパン株式会社神奈川支店厚木支社
- 「あつぎ3Dデジタルマップによる被災対策への期待」
  厚木市都市計画課

質疑応答・意見交換では、聴講にお越しいただいた、災害時に本学が避難所となる子中自治会内田会長、防災・減災に取り組む香川大学副学長吉田秀典教授より感想をいただきました。また、Zoomにて登壇いただいた市立輪島病院崎田透析室師長からは「毎月1日に能登半島地震の報道があれば思いを巡らせていただき、ボランティアに足を運んでいただければありがたい」とのお話をいただきました。

最後に本学久保田昌彦理事(庶務・管財担当)より、本学の防災・災害対策として、建物の耐震性や災害時の学生との連携などについてお話いただき、地域連携災害ケア研究センター長山家敏彦特任教授の「本報告会での1つひとつの報告が、防災を伝える石碑になるように今後も続けていきたい」という挨拶で閉会しました。

開催にあたりご協力いただいた本学内外の皆様に深く感謝いたします。

後援
厚木市・厚木市社会福祉協議会
災害復興くらし応援・みんなのネットワークかながわ(みんかな)
情報保障:手話通訳、要約筆記通訳、ヒアリング・ループ敷設

小宮学長の挨拶

山家特任教授登壇の様子

手話通訳、要約筆記通訳も行いました。

神奈川工科大学 KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY
〒243-0292　神奈川県厚木市下荻野1030　TEL.046-241-9394
大学HP